令和８年度　奈良市地域自立支援協議会
（　地域移行　）グループ　活動計画書

活動目的	・住まいの選択肢を広げて地域移行を進めていくため、奈良市における居住支援の仕組みを構築する ・地域移行支援・地域定着支援の推進
重点協議項目	①　居住支援に関する資源情報の取りまとめ、情報の蓄積 ②　「住まいの支援『交流＆相談』の場」の共催や居住支援を行なう中での相談の中からあがってきた課題について検討 ③　地域移行支援・地域定着支援事業を利用することが必要な人に利用がすすむよう、福祉、行政、医療が一体となって学び、取り組む
テーマ 取り組み ポイント	①　②居住支援に関するニーズが単純な転居や退居ではなく複合的な生活課題へと変化してきている。そのため課題を把握する媒体の継続と、解決のためのさらなる体制・ネットワークの強化をはかる ②　精神科 2 病院における事例検討会の実施。地域移行支援事業につなげるということにこだわらず、医療・行政・地域の連携の在り方について共有し、スムーズな地域移行支援・定着を目指す
検討内容	①　②居住支援に関する情報の収集や、「居住支援『交流＆相談』の場」や相談支援グループ主催の事例検討会、二名・伏見・都南等地域で行なわれているネットワーク会議などで上がってくる事例からあがってきたニーズや課題についてのとりまとめを行ない、必要な資源の創出と市への提言につなげる。また、努力義務となっている居住支援協議会の設置も見据えながら、現在の奈良市における居住支援ネットワークの見える化の方法を具体的に検討していく ③ 市内２精神科病院での事例検討会（過去の事例の振り返りや対象者の掘り起こし等）を通じ、各機関が取り組みのイメージを持てるよう学びの機会を重ねる。また、必要に応じて地域移行支援・地域定着支援の指定を取っている事業所との情報交換や学習の機会も検討する

グループの頻度 【グループ会議】 　必要に応じて開催する（月１回～２ヵ月に１回程度） 【市内２病院における事例検討会】 　各病院と調整 体制 　主担当 　　相談支援事業所　歩っと 　サブ担当 　　相談支援事業所　たむたむ荘	参加事業所・関係機関 　奈良市障がい福祉課 　基幹相談支援センター 　相談支援事業所たむたむ荘 　相談支援事業所歩っと 　グループホームノイエ 　吉田病院 　五条山病院 　サポートセンター夢 　アメニティ・ライフサポート・アシスト 　奈良保護観察所 　奈良少年院
その他	現在、精神科病院からの退院に向けての地域移行支援推進を中心に取り組んでいる。身体

協議事項など	障がい、知的障がいのある方の入所施設からの地域移行についても課題はありながら取り組めていない状況である。それらについても協議をしていく場合、現在の参加事業所だけでは困難であると感じている。協議会としてこの課題にどう取り組むのかを協議していきたい。